

E Z - W I N競馬予想新聞				24.2.18 (日) 小倉11R G3小倉大賞典 芝1800mB 4歳上ハンデ <sup>+</sup> 15:20														指数					
間隔	総合評価点数	予想印	馬番	馬名	性別	負担重量	予想人気	相対指数	注目血統	最終調教評価	馬喰調教評価	脚質前走	脚質2前	脚質3前	血統・人気複率	血統複勝回収値	前距離複率	騎手	調教師	前走不利	脚質/距離ローテ	マイニング	対戦型
			1	栗)ディープモンスター																			
6	37	★	2	栗)カテドラル	牡8	59	7				B	16,2	11,9	13,7	10	80	10	斎藤新	池添学		A	6	4
2	73	△	3	栗)ダンディズム	セ8	57	4	A	注	▲	A	8,1	7,3	13,1	50	115	27	富田暁	野中賢		B	4	8
9	13		4	美)アサマノイタズラ	牡6	55	11			C		10,7	10,9	6,17	10	108	9	嶋田純	手塚貴			12	11
6	9	注	5	美)クリノプレミアム	牝7	56	10		★			7,10	10,7	5,8	10	71	10	勝浦正	伊藤伸		テン/A	13	15
11	33	×	6	栗)アドマイヤビルゴ	牡7	58	16		注		B	11,7	5,5	6,10	3	96	2	荻野極	友道康		A	16	5
6	35	×	7	栗)アルナシーム	牡5	57	6	B	△		B	12,9	5,6	2,8	12	78	8	鮫島克	横口慎	WR		1	3
11	18		8	栗)フェーングロッテン	セ5	58	9					12,8	2,12	11,13	5	92	10	幸英明	宮本博	展	テン/A	11	6
6	25		9	栗)セルバーグ	牡5	57	12		注	C+		6,16	2,16	1,16	9	59	8	今村聖	鈴木孝	展	テン	14	13
6	36	×	10	美)マイネルファンロン	牡9	56	14	C	注			9,11	15,2	JP	7	124	2	丸山元	手塚貴	R	A	9	9
9	53	▲	11	美)ロングラン	セ6	57	2	B	注			12,1	9,5	13,2	30	70	34	丹内祐	和田勇			5	10
6	63	△	12	美)エビファニー	牡5	57	3	A	注		A	5,13	9,2	6,1	27	90	27	杉原誠	宮田	展	テン/A	7	2
12	23		13	栗)イクスブロージョン	牡6	57	13					3,8	12,14	4,11	10	71	8	亀田温	杉山晴		テン	8	12
14	73	◎	14	栗)ゴールドエクリプス	牝5	53	1	A	血		A	4,15	4,3	11,3	63	109	39	角田大	大久保	R	テン/A	10	7
6	35	○	15	栗)ホウオウアマゾン	牡6	58	8		注	C+	A	2,13	7,14	5,14	12	90	10	佐々木	矢作芳	R	テン/A	3	1
13	15		16	栗)シフルマン	牡8	56	15					7,7	10,12	6,14	0	27	2	角田大	中尾秀		B	15	14

※芝1800m重賞でのEZ-WIN競馬予想新聞

評価点数1位馬の成績は・・・

勝率50% 単回率213%/複率67% 複回率105%

### 【レースの傾向】

#### ・注目血統

小倉大賞典と、2月開催の当コースでは以下の血統を持つ馬に注目です。

(良馬場開催限定)

- ・父か母父がディープ系
- ・母父がストームバード系(特注血統)
- ・父がキングマンボ系(特にドゥラメンテ)
- ・父がロベルト系
- ・母父がグレイソヴリン系

#### ・前走距離

圧倒的に短縮ローテ馬が強いレース。  
過去10年間に良馬場で行われたのは7回。  
その7回の3着以内馬21頭中17頭は前走が芝2000m以上に使われていた馬。

#### ・脚質傾向

良馬場開催の7回で優勝した7頭の内5頭は前走で逃げるか先行していた馬でした。

特に今年は逃げ馬不在、先行馬手薄なメンバーで、  
前走を含め近走で前に行った馬に注目です。  
(該当馬には「テン」の印を付けました)

### 【予想見解】

◎14番ゴールドエクリプス  
「平坦コース+短縮の1800mで買う馬」  
としてマイ注目馬に登録中。

父:ドウラメンテ(キングマンボ系)  
母父:ハービンジャー(デインヒル系)

前走の敗因は2200mという距離が長すぎた事。  
(岩田望騎手談)

今回は念願の平坦+短縮の1800m。  
ここまで人気するのは意外でしたが、  
マイ注目馬で評価点数1位なら本命です。

○15番ホウオウアマゾン

父:キングカメハメハ(キングマンボ系)

母父:アグネスタキオン(Pサンデー系)

本馬は1400mの馬ですが、

半妹ギモーヴは1800mの馬。

要するに、非根幹距離が得意な一家ですな。

距離に融通が利くタイプで、

3F(600m)の距離延長となった

前走の中山金杯でも、重ハンデを背負いながらも

粘り通して小差の5着。

今回は短縮での非根幹距離で、

同じ58キロなら前走以上の着順が当たり前。

★2番カテドラル

父:ハーツクライ

母父:デインヒル系

このコースの重賞は3戦して全て連対。

▲11番ロングラン

父:ヴィクトワールピサ(Tサンデー系)

母父:グレイソヴリン系

「右回りの1800mで買う馬」として登録中

【馬券】

EZ-WIN 推奨馬券

馬連・3連複4頭ボックス

3番・11番・12番・14番

くまもん馬券

馬連 14-2・3・5・11・12・15

ワイド4頭ボックス

2番・5番・14番・15番

3連複フォーメーション33点

14-2・3・5・11・12・15-印全頭